

施策①スマート農業等新たな時代に対応した農業を推進する

スマート農機導入を支援！

水稻での規模拡大を目指す大規模農家や集落での営農継続を目指す中小規模農家に対し、自動操舵トラクターやGPS付田植機などのスマート農機の導入を5経営体に支援（補助対象事業費37,802千円）し、作業の効率化並びに生産性の向上を後押ししました。



▲自動操舵トラクター（上）と車載操作モニター

施策②ブランド化や販路開拓等新たな可能性にチャレンジする

魅力ある食材を首都圏や海外へPR

福井市食のPR大使のEXILE橘ケンチ氏を起用した在来種そばのPRポスター「ふくいそば。The Poster」第3弾の制作に加え、首都圏等の飲食店で福井の食材を使ったフェアの開催（実施店舗 88店舗）や海外バイヤーが参加する国際的な商談会への参加など、魅力ある食のPRにつなげました。



▲「ふくいそば。The Poster」第3弾

施策②（続き）

通年運行「ぐるバス」で福井の美味しいものの食べにいこっさ！

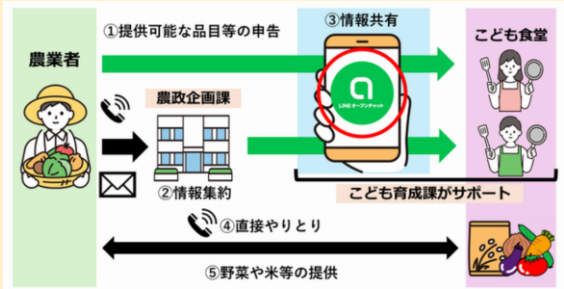
福井駅東口とふくい鮮いちば及びTRETAS（トレタス）を結ぶ「ぐるグル周遊バス」について、今年度から、土曜日を中心とした通年運行（運行日数 69日間*1日6便/乗降客数 2,248人*令和8年3月末現在）に切り替え、福井の農林水産物の認知度向上と販売拡大を図りました。



▲ラッピングを施したぐるグル周遊バス

農業×こども食堂
規格外野菜やお米を無償提供

市場に流通しない規格外野菜等を農業者からこども食堂に無償提供する事業をスタートさせ、フードロス削減や、運営費の負担軽減を図りました。市が両者のマッチングをサポートし、規格外野菜だけでなく、新米を含むお米の提供にもつながりました。



▲規格外野菜の受け渡しの様子

【参加者】農業者：21者 こども食堂：13団体
【提供実績】野菜：11品目 米：約1トン

施策③稼げる林業と水産業を推進する

稼げる林業と水産業の実現に向け
「第2次林業・水産業振興プラン」を策定

「稼げる林業と水産業」の実現に向け、次期5年間の林業・水産業分野の総合的な指針であり、アクションプランとなる「第2次福井市森林整備・林業成長産業化推進プラン」および「第2次福井市水産業振興プラン」を、林業・水産業関係者とともに、令和8年3月に策定しました。



▲プラン提言

施策④農地・農村の環境を守り活性化を図る

クマ等の捕獲、自治体の判断で銃使用可能！
「福井市緊急銃猟実施マニュアル」作成

鳥獣保護管理法が改正され、人の日常生活圏にクマ等が出没した際に、市長権限による銃器を使用した捕獲が可能となりました。

実施にあたり、安全確保等の措置など要件が定められていることや関係機関との連携が必要であることから、「福井市緊急銃猟実施マニュアル」を令和7年11月に作成し、市民の安全安心の確保に向け、運用を行っています。



▲緊急銃猟訓練（県）

